

令和元年度西野田工科高等学校 第2回学校運営協議会（全日制部会）

日時：令和元年 10月 18日（金） 第1部 午後 14時 00分～15時 00分
第2部 午後 15時 00分～16時 00分

場所：西野田工科高等学校 大会議室

出席委員、事務局：別紙参照

第1部

1. 校長あいさつ

2. 授業見学

- 機械系：工場での実習
- 建築都市工学系：CAD・製図

第2部 協議・意見交換 議事録

1. 校長あいさつ

工科高校改編について

（質問等）

委員：PBLとは具体的にどのような取組みなのか。

校長：課題解決型学習と呼ばれるもの。自ら設定した課題、または与えられた課題を解決していく過程で様々な能力を育成する学習。

2. 学校経営計画進捗状況について

① 学年より

第1学年

- 第1学年主任欠席のため発言なし。

第2学年

- 9月25日～9月28日までの4日間、沖縄への修学旅行を実施した。現地での生活体験や文化体験を行い、生徒たちが一層頼もしく見える場面が見受けられた。
- 1月にはキャリア教育関連の学年企画を検討中。人事・広報の方を招いた企業説明会を行う予定。企業研究や説明会でのマナーについて事前指導を行う。今後の進路実現に向けた振り返りを事後指導とする。

第3学年

- 9月半ばより就職試験が始まり、例年に比べて生徒の就職内定率が非常に高くなった。また、進学に関しても順調に進んでいる。
- 進路が決定した生徒の中には気が抜けてしまっているものもいるため、卒業へ向けて引き続き指導を徹底していく。

② 系科より

機械系

- 技能検定受験者が昨年度4名だったのに対して今年度は18名まで増えた。
- 企業との共同制作を進める中でPBLの手法を用いた学習を行う。
- PBLの先駆けとして、課題研究の授業内で機械系と電気系が協力してものづくりを行っている。現在ボディは完成間近のため、今後は制御系の製作を進めていく。
- 競技会においてはロボコンやエコ電カーレースの準備を進行中。
- AC系とD系とも協力し、他校ができないことに西野田工科で取り組みたい。

電気系

- 第二種電気工事士合格率が昨年比べて約10%向上した。筆記試験合格率が大きく上昇したものの、今年度は技能試験の難易度が高く、技能試験合格率が下がってしまった。
- ものづくりコンテストに出場し、技能賞を受賞することができた。そのときの様子がHPにて掲載中。

建築都市工学系

- 大阪城にて開催されたコンクリートカーヌー大会は本校生徒の協力もあり、無事終わることができた。発表部門と競技部門に分かれており、競技部門では準決勝まで勝ち進んだ。
- 11月16・17日に実施予定の測量コンテストは担当校となっている。堺高校にて実施され、10数名参加予定。
- 各種コンテストなど外部とのつながりが生徒への良い刺激になっている。

デザイン系

- 10月26・27日全国産業教育フェアが新潟で開催される。大阪代表として本校も参加する。展示内容は薬物乱用啓発動画。
- 今年も薬物乱用啓発動画を作成しコンテストへ応募した。2月ごろに結果発表。

教養科

- PBLの導入に基づき、教養科としてどのように取り組むか模索中。

③ 分掌より

教務部

- 前期が終了した。現在後期に入り、1年生に関しては系ごとに分かれて専門の授業を行っている。

生活指導部

- 昨年より学年主体の指導を基本方針としている。
- 懲戒件数 16 件。対象人数が 35 名。
- 遅刻指導目標数 1000 件以内→9 月末現在 401 件。
- あいさつは良くなったものの、まだできない生徒もいるため継続して指導する。
- 面接試験を受けられる身だしなみを定着させる。
- スマートフォンの使用は授業中以外可能。校内での歩きスマホは指導対象としているため現在はほとんどいなくなった。
- 傘差し運転も指導の対象としており、指導対象者も大きく減少した。
- 交通事故は 0 にはならないが、交通安全講習も実施済み。

進路指導部

- 就職希望者は 7 割強。1 次合格率 87%。2 次合格率 100%
- 進学希望者は 2 割弱となっており、現在出願中の生徒が多い。
- 多くの求人をいただいている中で果敢にチャレンジした生徒が、1 次試験で不合格となってしまった。2 次試験を受験する生徒については引き続き指導をしていく。
- 進路が決定していない生徒は、まずは卒業が目標となる。卒業に向けた準備が出来次第、進路について考えていく。
- 今年度も求人が多い。そのような状況の中で、生徒が自分に合った仕事や企業を見つけるのは難しいため、キャリア教育に重点を置く必要がある。
- 生徒主体で進路決定できる能力を身につけさせたい。

総務部

- 7 月末に中学校教員向け学校説明会を実施。本校生徒による工作体験も行い、学校の雰囲気を感じ取ってもらうことができた。
- 11 月～12 月にかけて就職・進学決定者と中学校訪問を行い、進路報告と西野田の良さをアピールする。(昨年度参加生徒 54 名)
- 12 月 14 日 体験入学 1 月 18 日 学校説明会 実施予定

保健部

- 安心安全な学校づくりを基本方針とする。
- 健康診断は全て終了。
- 保健室来室者が大きく増加した。中でも 1 年生が増えており、高校生活の負担が原因と思われる。

特別活動指導部

- 6 月 14 日 体育祭を実施。来校者は 219 名以上。
機械系が優勝。体育祭の様子は HP にて掲載中。
- 11 月 10 日 文化祭実施予定。

- ④ キャリア教育検討委員会より
 - 7月末～8月の期間でインターンシップを実施。
1年生3人は民間企業。2年生3人は官公庁にて体験した。
事前指導、事後指導ともに計画して実施した。
 - キャリアガイダンスの授業内でOB講話を実施。来年度も実施予定。
 - 1年生校外学習では企業と専門学校で体験学習をした。
 - 西野田工科らしい進路指導を目指し、キャリア教育に力を入れる。
- ⑤ PTA 係りより
 - PTA 総会を5月に実施。
 - 6月には実業PTAに主担として参加。
 - PTAものづくり体験として徳島県へ藍染体験・クルージング旅行を実施した。
野田藤に掲載予定。
 - 1月に行われる学校説明会では、PTA保護者の協力を依頼する予定。
- ⑥ 首席より
 - 広報活動を全教職員協力のもと行ってきた。
 - 資格取得に関して、系・教養科ともに指導できる体制を整えたい。
 - 1年生などを対象に資格取得ナビゲーションの資料を作成予定。

委員からの質問など

【3年生は自身が望む進路を決めることができているのか。】

《進路指導部長》

9割以上の生徒が第1希望の企業を受験している。1人の生徒が第2希望になってしまったものの、生徒と担任が相談の上、納得できる企業を選択している。

【校則が少しずつゆるくなっていることに対して、生徒はどのように感じていると思うか。】

《生活指導部長》

生徒も配慮されていると感じているのでは。緩めてもしっかりと指導はしているため、以前と比べても大きくは変わらない。厳しくする部分のバランスに注意したい。

- 全系絡めた課題研究と西野田工科の魅力づくりに期待したい。

3. その他

(1) 今後の予定について

第2回 学校運営協議会

日時：令和2年2月6日（木） 14：00～

場所：校長室・大会議室

令和元年度 学校運営協議会出席者一覧

別紙

(1) 委員

出席	選任区分	名 前
○	学校の運営に関する活動を行う	尾松 正章
○	学識経験	田中 節
欠	学識経験	田中 克佳
欠	その他の関係者	峯本 耕治
○	保護者	堀 智恵
○	地域の住民	矢野 裕史

(2) 事務局

番	役 職	名 前
○	校 長	中井 宏典
○	事務部長	小笠原 達治
○	教 頭	梶田 英志
○	首 席	長澤 大助
○	首 席	松本 良枝
○	教養科長	向垣内 宏樹
○	機械系長	福西 靖久
○	電気系長	高地 正訓
○	建築都市工学系長	近藤 大地
○	工業デザイン系長	木村 智公
○	生活指導部長	飛山 雄一
○	進路指導部長	松下 ファビアン順
○	教務部長	上妻 定之
○	総務部長	浅尾 義和
○	保健部長	梅本 昌敬
○	特別活動指導部長	樋口 彰彦
欠	第1学年主任	岩永 満
○	第2学年主任	井上 慎哉
○	第3学年主任	寺岡 俊介
○	キャリア教育検討委員長	難波 誠吾
○	PTA 係	堀江 聖志
○	書 記	清水 亮太郎
欠	書 記	岡田 文乃